

お知らせ

技術課題解決のためのネットワークづくり

当財団に寄せられる技術相談は、年間約4,000件のにほります。この内、約半数は財団技術者が持つ知識と設置装置によるデータ提供により、相談者に満足いただける回答ができていると考えられます。しかし、残りの問いには、これまで「当方では対応できません」といったお断りをしてきたのが現状です。

相談者の立場に立つと解決できる先を探索、問い合わせるといった手続きが必要であり、課題解決が遅延し、あるいは期限切れとなって終焉してしまったケースも多々あるのではないかと考えます。

このような背景を受けて、2016年度からネットワーク構築を開始し、当初、民間の測定分析機関を中心とした構築を試みましたが諸般の事情から困難と考えられたため、大学など公的・中立な機関とのネットワーク構築を中心に進めてきています。

具体的には、測定分析の協力体制の構築、研究活動の更なる向上のための機器利用・人材交流、第三者からの技術相談等に対処するため、『広築』、『一般財団法人ファインセラミックスセンター』、『国立大学法人岡山大学自然生命科学研究支援センター』と協力していくことで合意いたしました。各機関とのアクセスは当財団を經由して行うこととしていますので活用ください。各所の概要は次のとおりです。

Tel : 0869-64-0505

FAX : 0869-63-0227

Mail : sanadaisaku@optic.or.jp

担当 真田意索（さなだいさく）まで
又は

当財団HP お問い合わせフォームより



（姫路市広畑区正門通4丁目10番11号）



神戸支社・RDセンター

1950年設立。鉄・アルミなどの非鉄・ガラス・環境分野・新素材開発・大学や企業の研究室など、様々な分野で必要とされる各種工業炉を製作。製鉄所向け工業炉メーカーとして国内トップクラス、また非鉄アルミ向け中型炉において高いシェアを誇り、神戸支社RDセンターでは加熱試験を受託している。

一般財団法人 ファインセラミックスセンター

（名古屋市熱田区六野二丁目4番1号）



ファインセラミックスに関する研究、試験、評価を行う財団法人として1985年に設立。材料技術研究所とナノ構造研究所の連携により、

ファインセラミックスを中心に金属、高分子、複合材料など新しい材料分野について幅広く研究開発を進め、多様化・高度化する産業界のニーズに応え、我が国の産業振興に貢献している。

国立大学法人

岡山大学自然生命科学研究支援センター

（岡山市北区津島中3丁目1番1号）



生命科学をはじめとする自然科学領域の教育・研究の高度化、学際領域の融合、先端研究の推進、社会との連携等の進展などに対応した

支援体制を強化し、教育研究の一層の進展に資することを目的として、平成15年設置。光・放射線情報解析部門、動物資源部門、ゲノム・プロテオーム解析部門、分析計測・極低温部門、設備・技術サポート推進室からなり、研究領域を超えた長期的視点による一元的な運営及び多面的な教育研究支援業務を行っている。

（主事 真田 意索）